

「楽しく描ける己書（おのれしょ）体験教室～自分の心を描き、表現してみましよう～」を開催しました

平成29年11月22日、講師に中邑友香さんをお迎えし、「楽しく描ける己書（おのれしょ）体験教室～自分の心を描き、表現してみましよう～」の講座を開催しました。

己書とは、絵を描くように己の心のおもむくままに描く書です。書道の経験や、字の上手下手は関係なく、自由に楽しみながら、自分の心を表現するということだそうです。味のある字で年賀状やお礼状などはもちろん、好きな文字や言葉に絵を添えて、アートとしても楽しめるのが己書の魅力です。



(講師参考作品)



4つのグループに分かれて、初めて出会った方たちと会話を楽しみながら、和やかな雰囲気の中、始まりました。

最初に、基本練習です。文字の一面を●（ぐるぐる）で表現したり、右から左に書いたり（^{ぎやくが}逆書き）します。次に「ありがとう」「おかげさま」の文字を練習しました。普段と違う筆の遣い方ですから、始めは戸惑いながらも、慣れてくるとアレンジを加えてみたり工夫していました。



いよいよ、はがきにお清書です。はじめに、^{えんそう}円相（左写真参照）を入れます。円相は、禅における悟りや真理を表すそうです。パステルをティッシュペーパーに付けて、文字を囲むようなイメージで、指で円を描きます。二色重ねて色付けすると華やかになり、「ありがとう」「おかげさま」の文字を

書き入れると、より引き立ちます。最後に、^{らっかん}落款を細字の赤ペンで手書きして完成です。「楽しい！」「子どもに戻ってお絵かきしてるみたい！」そんな声も聞こえてきました。“こうであるべきだ！”というルールはなく、それぞれ個性あふれる作品が出来上がりました。



受講生の皆さんの作品を、ホワイトボードに展示して全員で鑑賞しました。まさに十人十色。

どの作品も「ありがとう」の気持ちが伝わってきます。パソコンやスマートフォンの普及で、字を書く機会も少なくなりました。デジタル時代の今だからこそ、書くことを楽しんで、心を字で表現してみませんか。

